

## 福岡県視覚障がい教育校総合体育大会

9月20日金曜日に、アクション福岡で「福岡県視覚障がい教育校総合体育大会」が開催されました。福岡県の4つの学校に通っている視覚障がい幼児児童生徒が集まりました。

幼小学部の子どもたちは、午前中に音響走とじゃんけん列車をしました。力いっぱい走ったり、楽しく歌いながらじゃんけんをしたりと、元気に体を動かすことができました。そして午後からは、歌・ゲームチームとボールゲームチームに分かれて活動をしました。

歌・ゲームチームの子どもたちは、みんなで一緒に歌遊びをしたり、各学校で楽しんでいる遊びやダンスを発表し合ったり、バルーン遊びをしました。みんなで輪になって、踊ったり、歌ったり、バルーンの風を楽しんだりしました。また、最後はチーム対抗でボール運びゲームをしました。鈴や太鼓の音を頼りに、床に転がっているたくさんのボールを、何往復もしながら一生懸命運んで、たくさん集めることができました。

ボールゲームの子どもたちは、昼食時にチームのメンバーと顔合わせをし、チームのみなでお弁当を食べながら転がしドッジの作戦をたてました。転がしドッジでは、みんなで円陣を組むなど、チームのみなで協力してプレーすることができました。その後は、チャレンジゴールを行いました。1人ずつ1m～10mまでの距離を選び、ボールを2回投げ、入った距離が得点となりました。それぞれが自分の力を精いっぱい発揮し、とても盛り上がりました。

中学部の子どもたちは、STT、ビーンボウリングに出場しました。STT 弱視男子の部では、優勝、準優勝、交流の部 STT で、優勝、交流の部ビーンボウリングで、優勝という結果でした。みんな緊張しながらも一生懸命頑張ることができました。



①音響走をしている様



②友だちと一緒に歌遊びをしている



③バルーンをしている様



④チャレンジゴールでボールを投げている



⑤転がしドッジをしている様子



⑥じゃんけん列車をしている様子



⑦ラケットを持ってポーズしている様子



⑧STT をしている様子



⑨ビーンボウリングをしている様子